

平成 23 年 8 月 10 日

各 位

 トモニホールディングス株式会社
 株式会社 徳島銀行
 株式会社 香川銀行

トモニホールディングスグループの平成 24 年 3 月期第 1 四半期決算概要について

トモニホールディングス株式会社（本社：香川県高松市、社長：柿内慎市、以下「トモニホールディングス」という。）は、平成 24 年 3 月期第 1 四半期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日）連結業績等の概要と、当社グループの中核企業である株式会社徳島銀行（本店：徳島県徳島市、頭取：吉岡宏美、以下「徳島銀行」という。）及び株式会社香川銀行（本店：香川県高松市、頭取：遠山誠司、以下「香川銀行」という。）の単体業績等につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記
1. トモニホールディングス
(1) 平成 24 年 3 月期第 1 四半期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日）連結業績

連結経常収益は、貸出金利息等資金運用収益の拡大に努めた結果、前年同期比 96 百万円増加（0.6%増加）して 15,587 百万円となりました。連結経常費用は、与信関係費用及び有価証券減損額が前年同期と比べて増加したことなどから、前年同期比 1,766 百万円増加（14.0%増加）して 14,307 百万円となりました。その結果、連結経常利益は前年同期比 1,669 百万円減少（56.5%減少）して 1,280 百万円となりました。また、前年同期に特別利益に計上した企業結合等による負ののれん発生益 39,832 百万円がなくなったこと等により、連結四半期純利益は前年同期比 41,611 百万円減少（98.9%減少）して 450 百万円となりました。

当第 1 四半期連結会計期間末における総資産は前年同期末比 949 億円増加（3.7%増加）して 25,974 億円となり、純資産は前年同期末比 38 億円増加（2.9%増加）して 1,322 億円となりました。

なお、主要な勘定の残高につきましては、譲渡性預金を含む預金等の残高は前年同期末比 718 億円増加（3.0%増加）して 23,941 億円、貸出金は前年同期末比 21 億円増加（0.1%増加）して 17,709 億円、有価証券は前年同期末比 570 億円増加（11.6%増加）して 5,458 億円となりました。

		平成 24 年 3 月期 第 1 四半期		前年同期比
【連結】	損益	経常収益	15,587 百万円	96 百万円
		コア業務粗利益	12,081 百万円	△41 百万円
		コア業務純益	4,350 百万円	72 百万円
		経常利益	1,280 百万円	△1,669 百万円
		四半期純利益	450 百万円	△41,611 百万円
	主要勘定残高 (末残)	総資産	25,974 億円	949 億円
		預金等（譲渡性預金を含む）	23,941 億円	718 億円
		総預り資産	26,648 億円	743 億円
		貸出金	17,709 億円	21 億円
		有価証券	5,458 億円	570 億円

(2) 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）及び通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）連結業績予想

平成 23 年 5 月 13 日に公表しております平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、修正ございません。

① 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日） (単位：百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
平成 24 年 3 月期 第 2 四半期累計期間	29,700	3,100	1,750

② 平成 24 年 3 月期通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日） (単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
平成 24 年 3 月期 通	60,100	7,000	4,100

2. 徳島銀行

(1) 平成24年3月期第1四半期(平成23年4月1日～平成23年6月30日)単体業績

当第1四半期の損益状況は、経常収益は、利回りの低下等により貸出金利息が減少したものの、有価証券売却益を計上したこと等により、前年同期比452百万円増加(7.1%増加)して6,778百万円となりました。一方、預金利回りの低下により預金利息が減少したこと等により、コア業務粗利益は前年同期比202百万円増加(3.7%増加)して5,588百万円、銀行本業の収益を示すコア業務純益は、上記要因に加えて、物件費等経費が減少したこと等により、前年同期比406百万円増加(21.7%増加)して2,270百万円となりました。

また、不良債権処理損失及び有価証券減損額が前年同期に比べて増加しましたが、経常利益は前年同期比303百万円増加(60.2%増加)して806百万円となりました。四半期純利益は前年同期比115百万円減少(26.9%減少)して312百万円となりました。

当第1四半期末の主要勘定残高の状況は、譲渡性預金を合わせた預金等残高は、個人預金を中心に増加し、前年同期末比307億円増加(2.6%増加)して11,972億円となりました。預り資産を加えた総預り資産残高は、前年同期末比372億円増加(2.8%増加)して13,289億円となりました。また、貸出金残高は、中小企業向け貸出等に積極的に取り組んだ結果、前年同期末比5億円増加(0.0%増加)して8,548億円となりました。

金融再生法開示債権額は、取引先企業の事業再生・経営改善への積極的な取組みによる債務者区分のランクアップや不良債権の積極的な回収を図りましたが、前年同期末比1,521百万円増加(5.0%増加)して31,409百万円、総与信に占める割合は3.61%となりました。

		平成24年3月期 第1四半期		
			前年同期比	
【単体】	損益	経常収益	6,778百万円	452百万円
		コア業務粗利益	5,588百万円	202百万円
		コア業務純益	2,270百万円	406百万円
		経常利益	806百万円	303百万円
		四半期純利益	312百万円	△115百万円
	不良債権	金融再生法開示債権額	31,409百万円	1,521百万円
		総与信に占める割合	3.61%	0.16%
		与信関連費用	673百万円	206百万円
	主要勘定残高 (末残)	総資産	12,853億円	405億円
		預金等(譲渡性預金を含む)	11,972億円	307億円
総預り資産		13,289億円	372億円	
貸出金		8,548億円	5億円	
有価証券		2,678億円	367億円	

(2) 平成24年3月期第2四半期累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)及び通期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)単体業績予想

平成23年5月13日に公表しております平成24年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、修正ございません。

①平成24年3月期第2四半期累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日) (単位:百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
平成24年3月期 第2四半期累計期間	12,500	1,300	900

②平成24年3月期通期(平成23年4月1日～平成24年3月31日) (単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
平成24年3月期 通	25,300	3,000	2,000

3. 香川銀行

(1) 平成24年3月期第1四半期(平成23年4月1日～平成23年6月30日)単体業績

当第1四半期の損益状況は、経常収益は、利回りの低下等により貸出金利息が減少したものの、有価証券売却益の増加等により前年同期比68百万円増加(0.9%増加)して7,447百万円となりました。一方、預金利息の減少により資金利益が増加したものの、役員取引等利益が減少したこと等により、コア業務粗利益は前年同期比84百万円減少(1.3%減少)して6,288百万円、銀行本業の収益を示すコア業務純益は前年同期比39百万円減少(1.8%減少)して2,034百万円となりました。

また、不良債権に対して保守的な引当の実施により与信関連費用が増加したこと、株式等売却損の増加等により、経常利益は前年同期比1,116百万円減少(63.1%減少)して651百万円、四半期純利益は前年同期比1,418百万円減少(90.3%減少)して151百万円となりました。

当第1四半期末の主要勘定残高の状況は、譲渡性預金を合わせた預金等残高は、個人預金を中心に増加し、前年同期末比427億円増加(3.6%増加)して12,014億円となりました。預り資産を加えた総預り資産残高は、前年同期末比386億円増加(2.9%増加)して13,403億円となりました。また、貸出金残高は、中小企業向け貸出等に積極的に取り組みました結果、前年同期末比5億円増加(0.0%増加)して9,243億円となりました。

金融再生法開示債権額は、取引先企業の事業再生・経営改善への積極的な取り組みによる債務者区分のランクアップや不良債権の積極的な回収を図ったこと等により、前年同期末比9,445百万円減少(19.0%減少)して40,040百万円、総与信に占める割合は4.26%となりました。

			平成24年3月期 第1四半期	
				前年同期比
【単体】	損益	経常収益	7,447百万円	68百万円
		コア業務粗利益	6,288百万円	△84百万円
		コア業務純益	2,034百万円	△39百万円
		経常利益	651百万円	△1,116百万円
		四半期純利益	151百万円	△1,418百万円
	不良債権	金融再生法開示債権額	40,040百万円	△9,445百万円
		総与信に占める割合	4.26%	△1.00%
		与信関連費用	1,046百万円	1,300百万円
	主要勘定残高 (末残)	総資産	13,169億円	537億円
		預金等(譲渡性預金を含む)	12,014億円	427億円
		総預り資産	13,403億円	386億円
		貸出金	9,243億円	5億円
有価証券		2,764億円	206億円	

(2) 平成24年3月期第2四半期累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)及び通期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)単体業績予想

平成23年5月13日に公表しております平成24年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、修正ございません。

①平成24年3月期第2四半期累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日) (単位:百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
平成24年3月期 第2四半期累計期間	13,800	1,400	700

②平成24年3月期通期(平成23年4月1日～平成24年3月31日) (単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
平成24年3月期 通	27,900	3,100	1,800

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

トモニホールディングス株式会社 経営企画部	高橋 邦明	TEL: 087-812-0102
株式会社徳島銀行 企画部	藤井 仁三	TEL: 088-656-1118
株式会社香川銀行 総合企画部	近石 政義	TEL: 087-812-5132